



創立 昭和32年4月19日
会長 長谷川博章
会長エレクト 森川善隆
副会長 平田博也
幹事 松井大典
公共イメージ 辻田真海



2020-21年度 地区スローガン
ロータリーの原点に返る

誠意をもって語り合い、勇気をもって共に未来へ

事務局(例会場)

橿原市久米町 652-2 THE KASHIHARA 4F
TEL/0744-28-2801 (直通)
FAX/0744-28-2802
E-mail/krc@jeans.ocn.ne.jp
TEL/0744-28-6636 (ホテル)

例会日

金曜日
12時30分～13時30分
Vol. 64 No. 6 (2020-21)
2020(令和2)年9月4日発行

9月は、「**基本的教育と識字率向上月間** (Basic Education and Literacy Month)です。

第3065回例会報告書

2020(令和2)年8月28日

司会	SAA・菅生康清会員
R.song	それでこそロータリー
ソング・リーダー	榎本行彦会員

ゲスト

西尾兆司氏(新入予定会員)

ビジタ一

奈良第2グループガバナー補佐 甲村侑男君
(大和高田RC)

出席報告

会員42名	出席者27名	出席率75.68%
(8/28)	" 30名	" 76.92%
(8/7補正)		

ニコニコ箱

◎公式訪問事前クラブ協議会に出席させて頂きます。
よろしくお願い致します。
.....奈良第2グループガバナー補佐 甲村侑男様
◎甲村ガバナー補佐、ようこそ橿原RCへ。今後とも
よろしくお願い致します。.....増田善昭会員
◎土用修行、お盆棚行、地蔵盆と忙しい夏でしたが、
無事に終えることができましたので。
.....辻田真海会員

◎先日の夜間例会でフルーツをもらい、おいしく頂きました。本日、卓話よろしくお願いします。
.....河村善一会員

◎新会員 西尾兆司君、入会させて頂きました。お世話になります。
.....仲谷 登会員

◎誕生日お祝い
野口洋司会員(8/11)



会長挨拶

○皆様こんにちは。先週は本来であればビアガーデンでの納涼例会を開催する予定だったが、新型コロナウイルスの感染がまた拡大しつつあるということで、THE KASHIHARAでの夜間例会に変更させて頂いた。参加人数は少し少なかったが、安永親睦活動委員長にとても良い企画をして頂き、楽しく過ごすことができ、感謝申し上げる。コロナがなかなか終息しない中、奈良県では天理大学ラグビー部でクラスターが発生し、差別的なことも起こっており、非常に嘆かわしいと感じている。世界を見ても、アメリカの警察官による射殺事件もあり、テニスの大坂なおみ選手が一時、準決勝を棄権したりするなど、差別的なことが多く発生していることに、どうなのかと感じている。ロータリーではそのようなことはないと信じているが、そのようなことが無いように奉仕活動を頑張っていきたいと思う。

○本日例会後は甲村ガバナー補佐をお迎えし、ガバナー公式訪問事前クラブアッセンブリーを開催する。できるだけ多くの方々にご参加頂けるようお願い申し上げ、本日のご挨拶とさせて頂く。

幹事報告

△本日例会後に、クラブアッセンブリーを開催する。
理事役員・委員長・副幹事・副SAA・地区出向委員・
入会3年未満の皆様はご出席頂くようよろしくお願
いしたい。なお、委員長が欠席される場合は、代
理の方のご出席をお願いしたい。

△地区より、「日本のロータリー100周年 記念切手」
発売のお知らせ ※詳細は掲示板にて。

△次々週9月11日(金)はあすかRC・やまとまほろ
ばRCとのガバナー公式訪問合同例会。当クラブが
ホストとなっているので、できるだけ多くの方の参
加をお願いしたい。

卓 話

担当：河村善一会員

「発達障害と愛着障害」

○発達障害とは

発達障害者支援法において、「発達障害」は「自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害その他これに類する脳機能障害であってその症状が通常低年齢において発現するもの」と定義されています。

○発達障害の種類

大きく分けて3つある。

1、自閉スペクトラム症

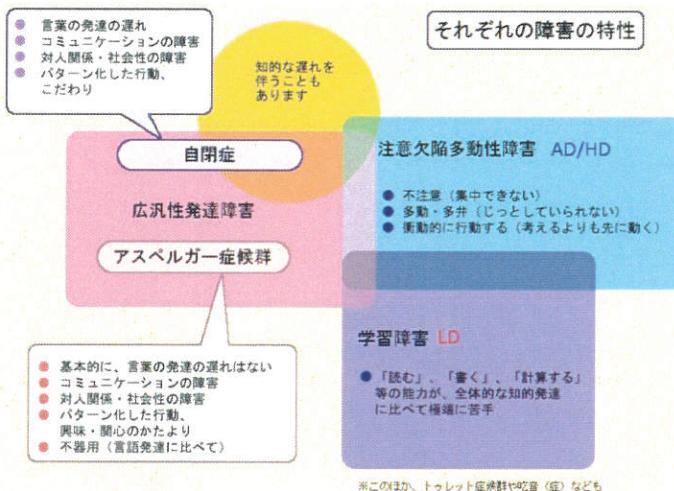
(ASD : Autistic Spectrum Disorder)

ここ10数年でも学会や機関によって解釈が違ったり、時とともに子どもたちが表出す症状が変わってきたり、日本においては人によって訳しが違ったりしています。

・自閉症・広汎性発達障害 (PDD) ・アスペルガー症候群 等はこの自閉スペクトラム症の範疇に入ると考えれば良いと思います。

2、AD/HD (注意欠如／多動性障害)

3、LD (学習障害)



○少年犯罪と診断①

神戸連続児童殺傷事件 (wikipediaより)

1997年に兵庫県神戸市須磨区で発生した当時14歳の中学生による連続殺傷事件。少年が名乗った名前から、「酒鬼薔薇（聖斗）事件」とも呼ばれる。

・概要：

数か月にわたり、複数の小学生が被害を受け、2名が死亡し、3名が重軽傷を負った。通り魔的犯行や遺体の損壊が伴った点、特に被害者の頭部が「声明文」とともに中学校の正門前に置かれた点、地元新聞社に「挑戦状」が郵送された点など、強い暴力性が伴う特異な事件であった。また、犯人がいわゆる「普通の中学生」であった点も社会に衝撃を与えた。

・診断

事件前の1995年に精神科で受診し、ADHDの診断を受けていた。事件後の精神鑑定結果は、少年Aには完全な責任能力はあるが、成人の反社会性パーソナリティ障害に相当する行為障害があり、鑑定医の意見としては、後遺障害の原因を除去して、Aの性格を矯正し、Aが更生するためには、長期間の医療的処置が必要（医療少年院への送致が最も適切な処遇）との提案がされた。事件前に診断し告知されたADHDについての言及は、審判や精神鑑定においては触れられていない。

○少年犯罪と診断②

豊川市主婦殺人事件 (wikipediaより)

2000年に愛知県豊川市で発生した少年による殺人事件。少年が主婦を40か所もさして殺したうえに、夫にも重傷を負わせた。その後、前もって竹藪に隠してあった服に着替えて逃走したが、自分の鞄を置き忘れていた。

・概要

豊川市の住宅で妻が血だらけで倒れているのを帰宅した夫が発見して通報。妻は金槌で殴打されたうえ、包丁で首などを刺され死亡した。その直前に少年が家から飛び出したのを夫が目撃し、格闘したが首などを刺されて軽傷を負った。

・診断

動機として「殺人の体験をしてみたかった」「未来ある人は避けたかったので老女を狙った」と供述していたが、学校内ではソフトテニス部に所属し、後輩からの信頼も厚く、しかも極めて成績優秀であるとみられていたためその評判と犯罪行為との乖離が疑問とされた。そのため精神鑑定がなされ、1回目の鑑定では「分裂病質人格障害か分裂気質者」と出されたが、2回目の鑑定では「犯行時はアスペルガー症候群が原因の心神耗弱状態であった」と出され、2回目の鑑定を認定し、名古屋家庭裁判所は医療少年院送致の保護処分が決定した。

○少年犯罪と診断③

佐世保小6女児同級生殺害事件 (wikipediaより)

2004年6月長崎県佐世保市の市立大久保小学校で、6年生の女子児童が同級生の女児にカッターナイフで切りつけられて死亡した事件。小学生の女子児童による、小学校が現場となった殺人事件であり、世間に大きな衝撃と波紋を広げた。

・概要

犯行を行った加害女児と被害者は、互いにコミュニティサイトの提供するウェブサイトを運営し、パソコンでチャットや、電子掲示板で書き込みをする仲だった。当日、加害女児は午前中の授業が終わった後の給食準備中、被害者を3階の学習ルームに呼び出し、そこでカーテンを閉めて椅子に座らせ、手で目を隠し背後から首と左手を切りつけた。被害者の首の傷は深さ約10センチ、長さ約10センチとなり、左手の甲には、骨が見えるほど深い傷があったという。

・診断

長崎家庭裁判所の審判決定要旨「加害女児の人格的特性」では加害者の「対人的なことに注意が向きづらい特性」などが挙げられたが、広汎性発達障害などの診断を下すことは慎重に回避された。その後、彼女は国立きぬ川学院入所後にアスペルガー症候群と診断された。一方で、岩波明医師は、加害女児に下された発達障害の診断は誤診だと指摘している。加害女児には被害者を含めた同年代の友人がおり、交換日記やウェブチャットなどで仲間とも交流していたことから、岩波医師は「アスペルガー症候群の『対人関係の障害』の診断基準を満たす特徴は見いだせない」としている

○少年犯罪と診断④

①②③は発達障害と犯罪の因果関係を示すものではなく、むしろ診断が状況によって変化していることに注目して欲しい。

通常では考えられない事件を犯した少年に対して、何か病名を付けて「その病気のせいだった」と誰もが納得したいのかもしれません。

次のスライドのように発達障害を抱えながら（どうう）活躍している有名人も多数いらっしゃいます。

○有名人の発達障害

- ・ADHD：長嶋茂雄、マイケル・フェルプス、
　　ウィル・スミス、黒柳徹子 等
- ・アスペルガー症候群：イチロー、米津玄師、
　　スザンボイル、スティーブジョブズ 等
- ・LD：ミッツマングローブ、トム・クルーズ 等

○自閉スペクトラム症（ASD）の診断基準

以下のA、B、C、Dを満たすこと

A：社会的コミュニケーションおよび相互関係における持続的障害（以下の3点）

1. 社会的、情緒的な相互関係の障害
2. 他社と交流に用いられる言葉を介さないコミュニケーションの障害
3. (年齢相応の対人) 関係性の発達・維持の障害

B：限定された反復する様式の行動、興味、活動（以下の2点以上で示される）

1. 常規的で反復的な運動動作や物体の使用、あるいは話し方
2. 同一性へのこだわり、日常動作への融通のきかない執着、言語・非言語上の儀式的な行動パターン
3. 集中度や焦点付けが以上に強く限定、固定された興味
4. 感覚入力に対する敏感性あるいは鈍感性、あるいは感覚に関する環境に対する普通以上の関心

C：症状は発達早期の段階で必ず出現するが後になって明らかになるものもある

D：症状は社会や職業その他の重要な機能に重大な障害を引き起こしている

○注意欠如／多動性障害（ADHD）の診断基準 1/3

A1：以下の不注意症状が6つ（17歳以上では5つ）以上、6ヶ月以上持続

- a. 細やかな注意ができずケアレスミスをしやすい
- b. 注意を持続することが困難
- c. 話を聞けないように見える（うわの空、注意散漫）
- d. 指示に従えず、宿題などの課題が果たせない
- e. 課題や活動を整理することができない
- f. 精神的努力の持続を要する課題を嫌う
- g. 課題や活動に必要なものを忘れるがちである
- h. 外部からの刺激で注意散漫となりやすい
- i. 日々の活動を忘れるがち

○注意欠如／多動性障害（ADHD）の診断基準 2/3

A2：以下の多動／衝動性の症状が6つ（17歳以上では5つ）以上、6ヶ月以上持続

- a. 着席中、手足をソワソワ、モジモジする
- b. 着席が期待されている場面で離席する
- c. 不適切な状況で走り回ったりよじ登ったりする
- d. 静かに遊んだり余暇を過ごすことができない
- e. 「突き動かされるように」じっとしていられない
- f. しゃべりすぎる
- g. 質問が終わる前にうっかり答えはじめる
- h. 順番待ちが苦手である
- i. 他の人の邪魔をしたり、割り込んだりする

○注意欠如／多動性障害（ADHD）の診断基準 3/3

B：不注意、多動・衝動性のいくつかは12歳までに存在

C：不注意、多動・衝動性の症状のいくつかは2つ以上の環境で存在（家庭、学校、職場・・・）

D：症状が社会、学業、職業機能を損ねている明らかな証拠がある

E：統合失調症や他の精神障害の経過で生じたり、説明することができない

○「子ども虐待という第四の発達障害」

（精神科医 杉山登志郎氏）

精神科医の杉山登志郎氏は、2007年に『子ども虐待という第四の発達障害』を出版し、虐待によって脳に器質的な変化がおきて、発達障害と似た症状や問題行動に苦しむ子どもが居ることを紹介しました。

それまでは、発達障害は何らかの要因により、先天的に脳の一部の機能に障害があることが原因とされていましたが、虐待を含む不安定な愛着（愛着障害）が人格形成に悪影響を与えるのみならず、後天的に脳に器質的な変化をもたらすということが徐々に明らかになってきています。

発達障害（子どもの問題）という概念が一般的に浸透てきて、そして最近では「大人の発達障害」も少なくないと言われるようになりました。しかし、その背景には愛着の問題が深く関係していて、愛着障害が発達障害と診断されるケースも少なくないと考えられます。

○愛着障害とは

愛着障害とは、親などの特定の養育者との愛着形成がうまくいかないことで生じる困難の総称です。医学・心理学・教育・福祉で様々な考え方があり、まだ定まった定義はない状況です。

アメリカ精神医学会の診断と統計マニュアル「DSM-5」においては「反応性アタッチメント障害／反応性愛着障害」「脱抑制性対人交流障害」と2つの診断名がつけられています。

○反応性アタッチメント障害と脱抑制性対人交流障害

・反応性アタッチメント障害

彼らは、苦痛を感じた時に、養育者から安楽、支え愛情を込めた養育、または保護を得るために一貫した努力を示さない。さらに、苦痛を感じたとき、この障害を持つ子どもは、養育者の安楽を与えようとする努力に対し最小限にしか反応しない。この様に、反応性アタッチメント障害をもつ子どもは、養育者との日常的な交流の中で陽性の情動の表出の減少または欠如を示す。

・脱抑制性対人交流障害

基本的な特徴は、ほとんど初対面の人への文化的に不適切で過度の馴れ馴れしさを含む行動の様式である。

(日本精神神経学会「DSM-5 精神疾患の診断・統計マニュアル」)

○福祉の現場から

発達障害者支援法の第2条に発達障害者の定義が以下の様に示されています。

「発達障害者」とは、発達障害がある者であって発達障害及び社会的障壁により日常生活又は社会生活に制限を受けるものをいい、「発達障害児」とは、発達障害者のうち18歳未満のものをいう。

→不適応や困難が生じたときに、原因や状況を把握することは大事だが、いわゆる「レッテル貼り」や「犯人探し」をして差別や糾弾をしても問題解決には繋がらない。

発達障害は、愛着障害が深刻であればあるほど表出しやすい。→愛着障害の予防や回復を図ることで、子どもへのダメージを軽減することや困難を回避することができる。

MEMO

【例会ご案内】

9月11日(金)《第2例会》

ガバナー公式訪問

(あすかRC・やまとまほろばRCと合同)

ホスト:樋原RC

9月18日(金)

休会

9月25日(金)《第3例会》

RAC・IAC 合同夜間例会

「樋原RAC・樋原学院高校 IAC

自己紹介・活動紹介」

担当: RA・IA 委員会

10月2日(金)《第1例会》

米山奨学生 グォン・ティータイン・ヒュオン氏

担当: 米山奨学委員会

10月9日(金)

休会

【同好会】

書道同好会

9月4日(金)・10月2日(金)

午後2時～ 於: 4階 楓の間

【RAC例会】

[樋原オーパークホテルにて、午後7時30分～9時]

9月9日(水)《第1例会》

ゾーン代表公式訪問

9月25日(金)《第2例会》

RAC・RAC・IAC 合同夜間例会

※卓話資料はデータでの提出をお願い致します。

